

サクラ・モモ・ウメ
からの SOS

クビアカツヤカミキリのフラスを 見つけて知らせてください！

特定外来生物クビアカツヤカミキリの幼虫はサクラやモモ、ウメの木の中に住んでいます。

幼虫は木の中を食べて、木を弱らせて枯らしてしまいます。

放つておくとクビアカツヤカミキリはたくさん卵を産んで増え、次々に木を弱らせてしまうので、早く虫を見つけて木を守ったり、この虫が他の場所へ広がらないようにしないといけません。

フラスを見つけよう！

幼虫は「フラス」という木くず
と幼虫のうんちが混ざったもの
を、木の外にたくさん出します。

そうめん・うどんのような
形をしている
※地面に落ちたり、雨風
が当たる等で形がくずれ
ていることもあります。



じつぶつだい
実物 大



せいちゅう
成虫
たいちょう やく
体長：約 2 ~ 4 cm
むね あか
胸が赤いのがポイント！



ようちゅう
幼虫
たいちょう さいかいやく
体長：最大約 4 cm
き なか た す そだ
木の中を食べ進んで育つ

こんなところにあるぞ！
クビアカツヤカミキリのフラス

成虫は5~8月にしか見られませんが、フラスは一年中見ることができ、
クビアカツヤカミキリを早く見つけるための大切な手がかりです。

身近な道路や公園、学校、お家の庭などにある木に、下の写真のような木くずを見つけたら裏面でさらに詳しい見分け方をチェック！



木の根元



木の幹



樹液と一緒に

クビアカツヤカミキリのフラスかも？と思ったら！

通報用フォームへ→

通報用フォーム、メール (Shizenchoujuu@pref.hyogo.lg.jp)、電話のいずれかで、
速やかに兵庫県自然鳥獣共生課またはお住まいの自治体窓口に知らせてください！

※成虫や死体も発見した場合もお知らせください。



兵庫県自然鳥獣共生課 078-362-3389

西宮市花と緑の課 0798-35-3679

クビアカツヤカミキリのフラス 見分け方

① フラスの形は、まるで丸いボール状？



提供：(地独) 大阪府立環境農林水産総合研究所

いいえ

- ・そうめんやうどんのような細長い形
- ・大きなかたまり
- ・くずれて元の形が分からぬ

はい

- なかも
スカシバガの仲間のフラス
まる
ボーラのように丸い
ちい
小さなツブをたくさん出す

② 崩してみると、細長い形（纖維状）の木くずが多い？



いいえ

- クビアカツヤカミキリのフラス
ホテトチップスやコーンフレークのような、
丸くて薄い形の木くずがたくさん見られる

はい

- ほか
他のカミキリムシのフラス
ほそなが
細長く削られた木くず
み
がたくさん見られる

クビアカツヤカミキリのフラスかも！？

クビアカツヤカミキリはサクラ・ウメ・モモ等のバラ科の木などを好みます。木の種類が分からなくても、フラスに①②の特徴があれば、お知らせください。



みぢか
身近にあるサクラを
チェックしてみてね

通報用フォーム、メール (Shizenchoujuu@pref.hyogo.lg.jp)、電話のいずれかで、速やかに兵庫県自然鳥獣共生課またはお住まいの自治体窓口に知らせてください！

- ・発見した日、発見した場所、どうやって発見したかをお知らせください。
- ・できれば、写真を撮ってください。(スマホでもOK！)
- ※クビアカツヤカミキリを生きたまま持ち運んではいけません。
- ・死体を見つけた場合もお知らせください。

通報用フォーム↓

